

東京品川病院 看護部 就職説明会のご案内

東京品川病院では、2021年度看護部就職説明会(2023年3月卒業予定対象)を下記日程で開催いたします！

既卒者も歓迎

日 時 (予定)	2021年 11月 6日(土) 10:00～11:30 2021年 12月 4日(土) 10:00～11:30 2022年 1月 8日(土) 10:00～11:30 2022年 2月 5日(土) 10:00～11:30 2022年 3月 5日(土) 10:00～11:30												
場 所	〒140-8522 東京都品川区東大井6-3-22 東京品川病院												
申込み先	<u>メールまたは電話でお申込みの上、ご参加下さい。</u> <u>尚、当日受付でもご参加頂けます。</u> 【連絡先】 看護部 看護部クーク 櫻庭・亀井 【連絡項目】氏名・年齢・学校名/勤務先・住所・連絡先・卒業年月・希望日 E-mail : kango@tokyo-shinagawa.jp TEL : 03-3764-0511 (代表)												
スケジュール (予定)	<table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 40%;">9:45～</td><td>受付開始</td></tr> <tr> <td>10:00～10:05</td><td>看護部長挨拶</td></tr> <tr> <td>10:05～10:20</td><td>看護部組織の説明</td></tr> <tr> <td>10:20～10:45</td><td>看護部の教育体制の説明</td></tr> <tr> <td>10:45～11:15</td><td>当院看護師による入職後の体験談</td></tr> <tr> <td>11:15～11:30</td><td>福利厚生の説明</td></tr> </table> 	9:45～	受付開始	10:00～10:05	看護部長挨拶	10:05～10:20	看護部組織の説明	10:20～10:45	看護部の教育体制の説明	10:45～11:15	当院看護師による入職後の体験談	11:15～11:30	福利厚生の説明
9:45～	受付開始												
10:00～10:05	看護部長挨拶												
10:05～10:20	看護部組織の説明												
10:20～10:45	看護部の教育体制の説明												
10:45～11:15	当院看護師による入職後の体験談												
11:15～11:30	福利厚生の説明												

東京品川病院 就職説明会 過去アンケート一部公開

(更新：2021 年 12 月 6 日)

※実際に当院の説明会に参加いただいた方からのお声です。

ご応募はこちらから。

<https://recruit.nurse-senka.com/meeting/list/2012018>

Q.) 就職説明会に参加して印象に残った事、よかった事は何ですか？

(2021 年 12 月)

- ・楽しめるような福利厚生があること
- ・1 年目の過程が大変だが、優しい先輩が多いこと
- ・院長や師長の人柄がよく、働きやすい環境が整えられている
- ・1 年目の先輩のお話が聞けたことで、自分が就職したときのことをイメージしやすかった
- ・雰囲気がよく、わからないことがあればすぐに聞くことができるので、スキルアップができそう
- ・看護師が幸せでないと、患者にいい看護が提供できないという言葉

(2021 年 6 月)

- ・とても開放的で魅力的だと感じた。
- ・職員同士の仲が良く、日頃からコミュニケーションを取っている、連携を取っていることが分かった。
- ・忙しいながらも充実した日々を過ごされていると感じ、魅力を感じた。
- ・3 年目の看護師さんのお話にあった、同期と仲良くすることということがすごく印象に残った。
- ・説明して下さる看護師さん全員の仲が良く楽しそうにお話されていたことが一番印象に残っている。

(2021 年 5 月)

- ・チームサポート制。皆が役割をもって新人と関わるという事。
- ・職員の方がとても明るく、多職種間の連携しっかりされているので、病院の雰囲気もいいのだろうと感じた
- ・懇親会で同僚や先輩と仲良くなれる制度がある
- ・患者さんに対しても、看護師間でも愛情や心を大切にしている病院だと感じた
- ・先輩のから質疑応答があり具体的に聞けた
- ・精神的なサポートがあることから、働きやすい環境が整えられてると感じた
- ・長く働けるという事。また、福利厚生が充実している。

(2021 年 4 月)

- ・看護師に幸せになってほしいと言っていたところ
- ・アットホームな環境と教育者側に理念があること
- ・チームサポート制のメリット・デメリット、プリセプターシップと比較をすることができた
- ・教育体制・チームサポート制
- ・人財育成担当主任を特徴としている事や海外研修
- ・看護過程が3回あること
- ・回復期病棟もあり、様々な看護を学べる事
- ・「確かな技術と知識」という言葉。根拠に基づいた看護を行うこと。救急を断らないこと。緩和ケア病棟設立の計画や周産期の病棟が作られたこと。

(2021年3月)

- ・教育に独自の制度を用いて、力を入れているところ
- ・先輩の実際のお話を聞くことで、将来のイメージを持ちやすかった
- ・チームサポート制のメリットやプリセプター制度との違いを具体的に知ることができた
- ・チームワークの良さや、人間関係の風通しの良さが「心が伝わる看護」として実践できるよう、病院全体で体制を整えているところ
- ・人財育成担当について：看護過程展開を、業務をしながら行う事
- ・看護過程の実践により、アセスメントの仕方が学べるところ

(それ以前)

- ・スタッフ全員で教育を推進していく体制が、他の教育体制と違い、チーム間の連携がとれている事がわかった。
- ・チームサポート制でほとんど全ての先輩と関われるので、様々な看護技術や対話方法等を学んでいけそうだなと感じた。
- ・夜勤人数が4名以上で配置されており、夜間の入院対応や急変対応がきちんと行えるのではないかと感じた。